

地域に笑顔と元気をもたらすリハビリ

2007年の開院以来、「人と向き合う心の医療」の理念のもと、膝関節外科に特化した診療を行う函館整形外科クリニック。人工膝関節置換術や靭帯再建術、種々の鏡視下手術に定評があり、昨年までの手術実績は3100例を超える。特に人工膝関節置換術の症例数は道内屈指である。

「100点満点の治療成績を達成するには、術前準備や術後リハビリが重要」と力を込める大越康充院長。

「より良く、より早い社会復帰・スポーツ復帰」の実現に向け、リハビリはできるだけ早期に始める。術後の腫れを予防するための「アイシングシステム」は同院長のオリジナルだ。

スタッフは理学療法士11人、アシスタント2人の計13人。19床のクリニックでは他に見



▲「皆さまとのコミュニケーションを大切にしています」とリハビリスタッフ



▲リハビリの様子（天井から吊るされているのが三次元動作解析装置のカメラ）

られないマシンパワーの充実ぶりだ。「保存療法から手術、その後の外来診療まで、最初から最後まで一貫して診られるのが強み」と吉田俊教リハビリテーション科技士長はきっぱりと語る。

アスリート患者の割合が比較的多いのも特徴。部活動の中・高生や社会人、競技種目はサッカー、ハンドボールなどというのだが、共通するのは皆が笑顔でリハビリに取り組んでいること。地域に笑顔と元気をもたらししているのだ。

最新機器も取り揃え、特に三次元動作解析装置は階段の上り下りなど動いているときの状態が評価でき、「臨床と研究」の両面で活用する。

国内外の学会発表にも力を入れている。

医療法人
悠康会 **函館整形外科クリニック**
函館市石川町2番115号
☎(0138) 34・5700